

大谷石工房通信

毎月 14 日 (いしのひ) 発行

〒337-0003

さいたま市見沼区深作1-28-12

電話 0120-814501 F A X 048-699-0814

ホームページ <http://www.oovaishi.co.jp>

5月 14 日 57号

みなさんこんにちは

花粉の時期も落ち着きすっきりしている方も多い中私はまさに今日 私の花粉が来たようで朝から目がかゆく 鼻がむずむず 鼻水と いよいよかと……がっかりしてしばらくは憂鬱な日が続くと覚悟を決めたしだいです。

先日5/5こどもの日に 第七回東京ヴェルディ稲城グリーン駅伝に出場してきました。曇り空の少し肌寒い ときおり小雨が降るような日でしたが

結果は小学生の部18組中2位と **大健闘しました。**

社長の息子たちは3人いて私の息子も入れて4人いるのですが いつもその中では 1番になれない翼君が 区間タイムでも4人の中で1位になるという喜ばしい結果も出て 子供よりも大人が大興奮の一日でした。

午前中に終了し 帰ってから パーティーだ!! と実は大人の私が一番興奮して 帰りの車も 何か心がウキウキして 曇り空の日も青空に見えるそんな優しい気持ちになりました。帰って祝賀会をし 社長が用意してくれた プレゼントをみんな目を輝かせて喜び

誕生日が2回も来たみたいだと 息子は 大喜びでした。

何でもいい 自分が楽しんで人より得意なものが見つければなんて簡単に思っていました。子供に好きなもの 人より得意なものを見つけるのは やはり大人の(親)努力が必要で 私がよく話をする 石川 遼 君のお父さんも 小さい時から一生懸命 自分がゴルフをやめてクラブを改造して子供のクラブを作り 自分がコースを回るのをやめて遼君に 練習させていまの遼君があるわけで 何もせず 好きなものが見つければいい なんて いうのは 夢物語なのだと やっぱり親も必死に頑張らないと人よりいい思いをする人生は無いと あらためて 実感しました。

私は 好きなテニスをして 何も努力していないのですが 社長ががんばっていることに 便乗しているわけで 一番ラッキーなわけですね!!

大人になるにつれて特に親になると 自分自身のことで 一生懸命になったり ときどき緊張したり 悔しいおもいとか少なくなりますよね。でもいま私を含め 大谷石工房の大人たちは社長ががんばっている”大谷石工房じゅにあ”のマラソンで忘れていた気持ちを思い出して緊張や 興奮を味わっています。

子供たちよ!! 毎朝 5Kも走ってよく頑張っている 指導してくれている人がいるからできることに感謝をして

君たちの未来に たくさんのよいことがありますように……がんばれ **大谷石工房じゅにあ!!**

がんばれ・・社長!!